

# 地震・津波災害に強いまちづくり に関する意見交換会



町のキャラクター「トマツピー」

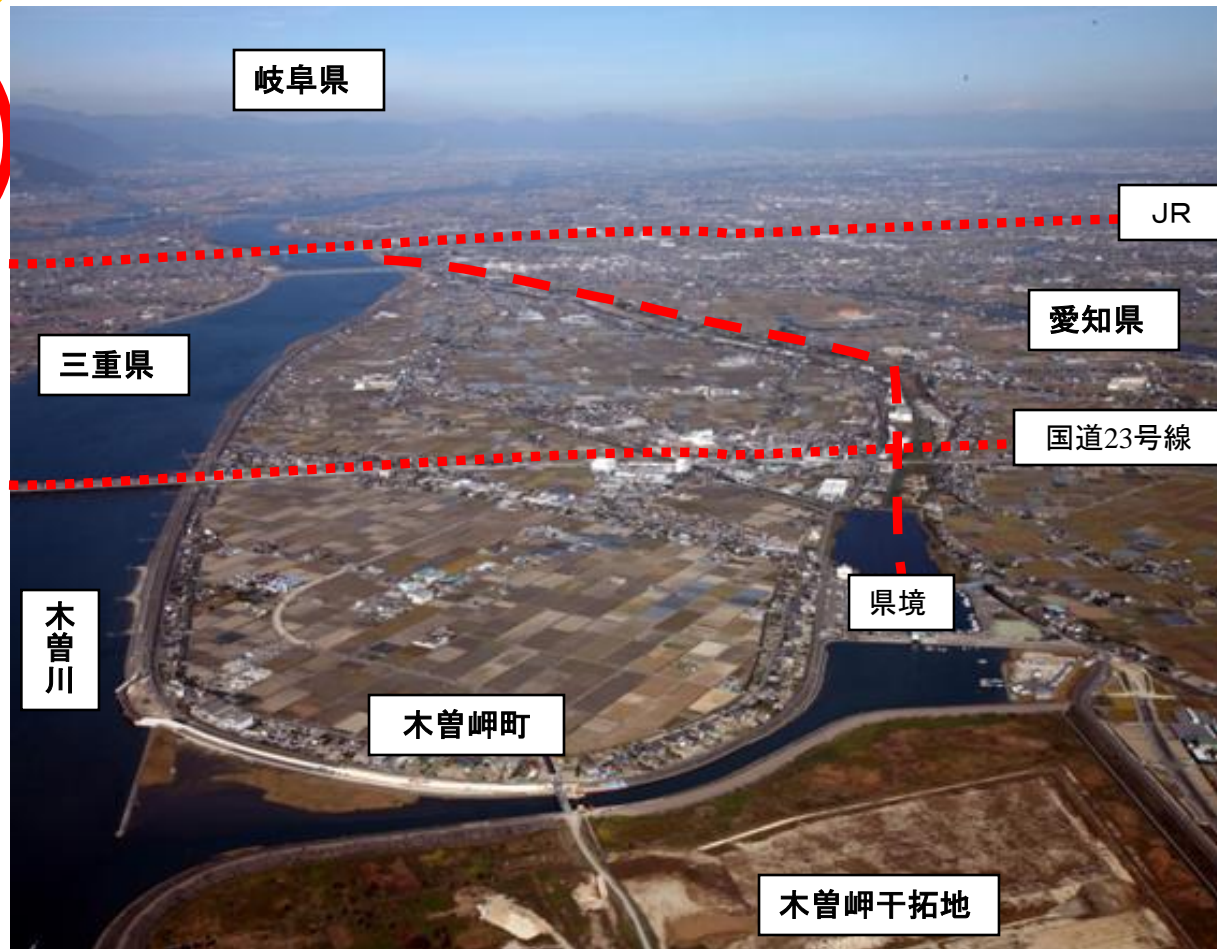
三重県 木曾岬町

平成25年8月2日

# 1. 木曾岬町の概要

## ○位置

## 木曾岬町



# 1. 木曾岬町の概要

## ○概要



- ・ 人口
  - ・ 面積
- 6, 664人(7月1日) 15. 72km<sup>2</sup>
- ・ 地勢
  - ・ 木曾川下流部に新田開発で造成されたデルタ地帯
  - ・ 海拔ゼロメートル以下
  - ・ 伊勢湾台風以降1m以上の地盤沈下
- ・ 概要
  - ・ 三重県の北東端の木曾川河口部に位置している。
  - ・ 東は愛知県弥富市、西は木曾川を隔てて桑名市に接し、南は伊勢湾に面している。
  - ・ 東に名古屋港、西に四日市港の臨海工業地帯  
(港湾施設とコンビナート施設)

# 1. 木曾岬町の概要

## ○災害

- ・東南海地震 昭和19年12月7日 (M7.9)  
震度5、人的被害なし、家屋1棟倒壊、堤防・水田の陥没被害多々(村史記録)
- ・昭和34年、伊勢湾台風を被災 全村水没 死者行方不明者 328名

見渡す限りの流木



堤防決壊



一夜にして水没した状況



## 2. 地震・津波の被害想定

### ○地震動被害想定

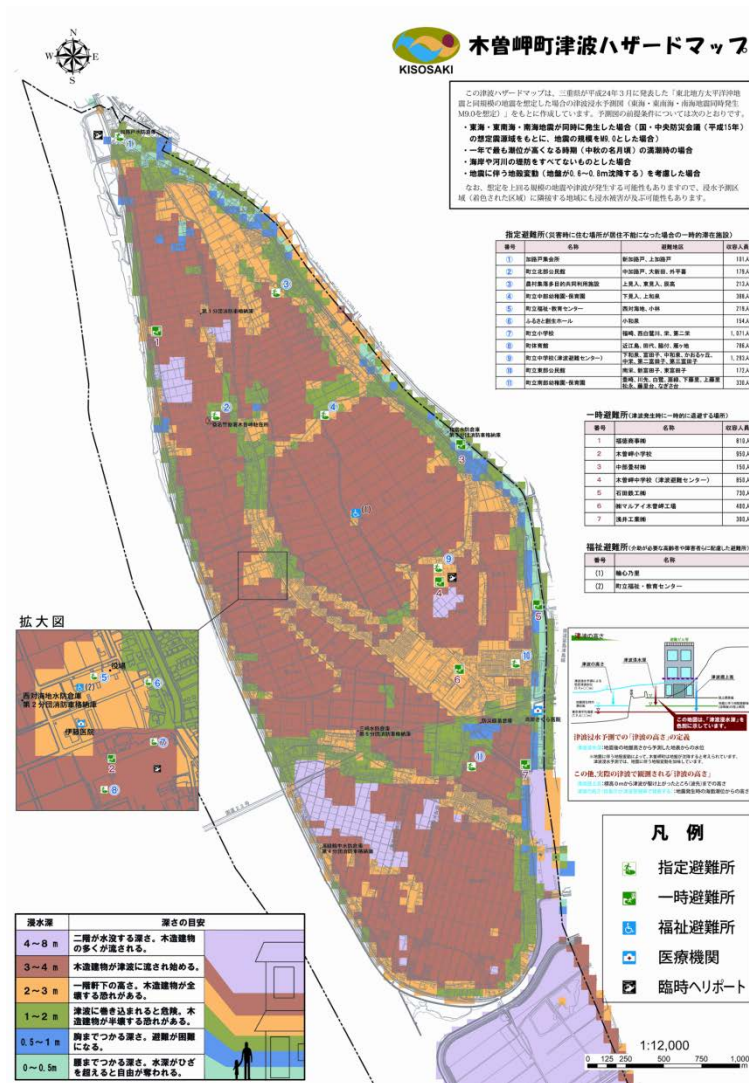
・予想最大震度 震度6強

(平成24年 内閣府発表)

### ○津波被害想定

- ・最大津波高 3.52m
- ・最大津波到達時間 191分
- ・50cm津波到達時間 89分

(平成24年 三重県発表)

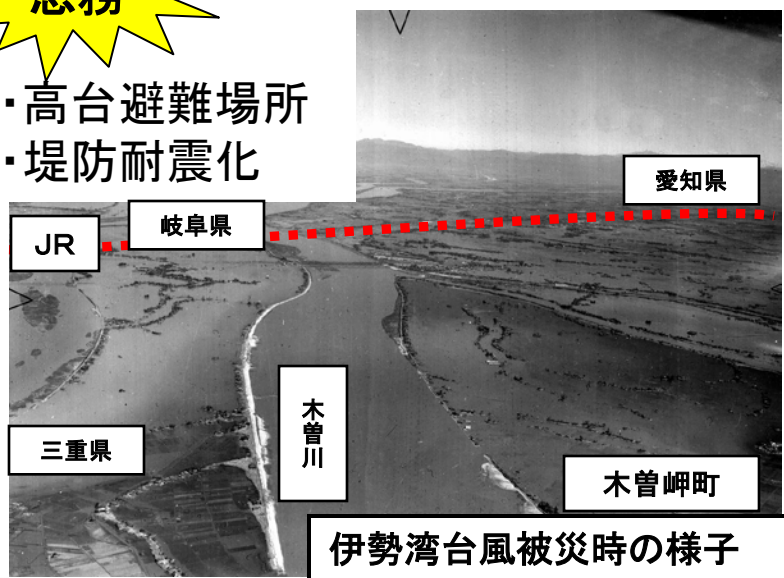


### 3. 木曾岬町の抱える問題

○輪中は堤防が生命線  
破堤で、一瞬に町全域が水没

急務

- ・高台避難場所
- ・堤防耐震化



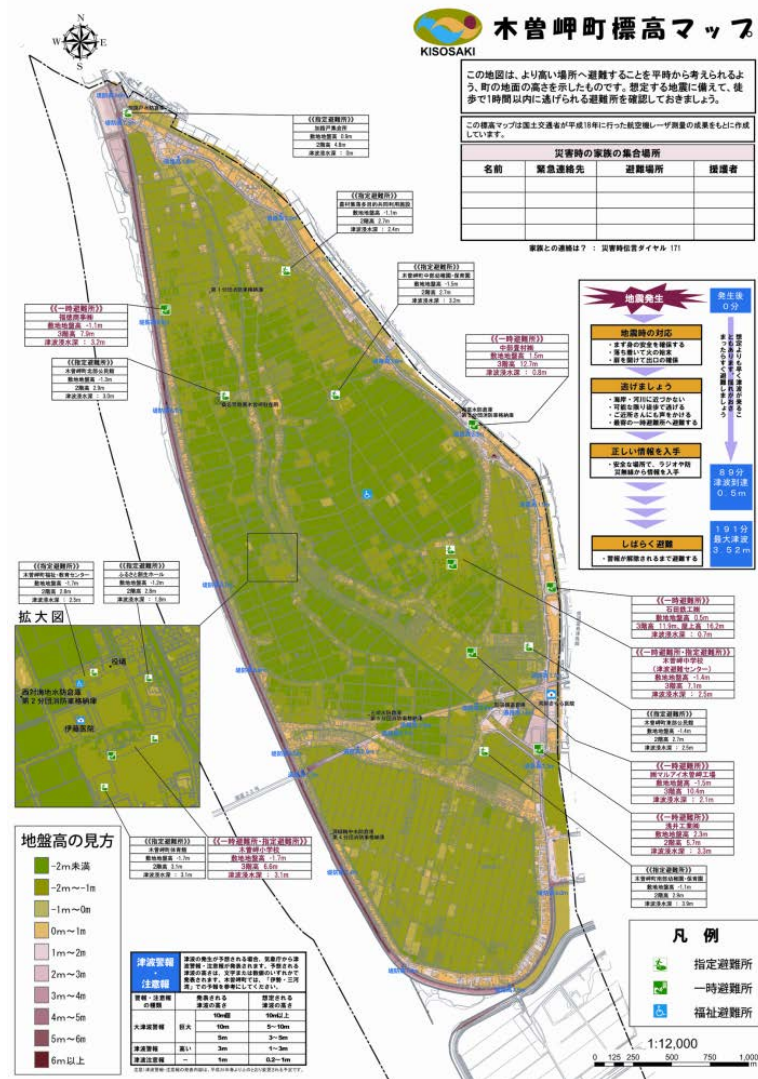
# 4. 地震・津波対策への取組

## ○防災情報システムの構築

- ①防災行政無線のデジタル化
- ②要援護者台帳の電子化

## ○防災情報の提供

- ①津波浸水ハザードマップ及び標高マップ配布
- ②海拔表示板の設置 9箇所



## 4. 地震・津波対策への取組

### ○自主防災組織の育成強化



地域まちづくり交付金の創設、住民による防災訓練



## 4. 地震・津波対策への取組

### ○学校・福祉施設への防災対策

小学校・中学校・保育所・老人憩い施設などへ  
ライフジャケットの配備  
1,094人分

### ○高齢者世帯等への 火災報知機、家具転倒防止金具の設置

高齢者世帯などに火災報知機、家具転倒防止金具を  
無償設置

## 4. 地震・津波対策への取組

### ○応援協定の締結

#### ①三重県下自治体との災害時相互応援協定の締結

- ・三重県と県下29市町と再協定

#### ②民間企業等との災害応援協定の締結

- ・一時避難所の使用に関する協定(5企業)
- ・バス輸送の協力に関する協定
- ・商工会との災害時応援協定
- ・避難所広告付き電柱看板に関する協定
- ・物資提供に関する協定
- ・福祉避難所の開設に関する協定
- ・機器の協力に関する協定



14箇所に設置された防災ボックス

## 5. 防災まちづくりの課題

### ○防災まちづくりの課題

- ・的確な災害想定とその対策
- ・高潮堤防の耐震化(液状化対策)
- ・基幹道路へのアクセス
- ・避難経路の耐震化
- ・避難所施設の建設
- ・広域避難体制の確立
- ・徹底した防災意識の高揚



ご清聴ありがとうございました。

木曾岬町